



令和2年3月リニューアルした菊川市市民協働センター

**設置に向けて取り組んでいく**

**A** NPO法人等の市民活動団体と地区まちづくり協議会が両輪となって相乗効果があるよう、双方の支援を行っていくための中間支援組織の設置に向け、積極的に取り組んでいきます。

**Q** 市民活動団体やNPO法人を専用でサポートする中間支援組織の設置が必要だと思うが、市長の方針を伺う。

新たな公共空間を考える



アクティブ  
マネジメント・  
公明クラブ  
藤澤 恭子

双子など多胎児に対する支援の必要性

**Q** 厚生労働省は双子など多胎児家庭に対し「育児サポーター」を派遣し、家事や外出に付き添う支援事業を開始すると発表したが、当市も早急に支援の取り組みが必要ではないか。

今後も妊娠中から育児までの切れ目のない支援に努める

**A** 心身の状態把握と助産師等の専門職が提供する「産後ケア事業」、「一時預かり事業」や「ファミリーサポートセンター事業」等のサービスが、利用しやすいように周知を図るとともに、厚生労働省が進めている育児サポーター事業についても、検討していきます。



【その他の質問事項】

・育児休業・休暇制度の見直しについて

不適切行政事務調査特別委員会を設置

議決前の子算執行、家代の里地内緑地売却、和田岡原地内農業用貯水施設用地取得誤りや、個人情報を持ち出しなど、不適切な事務処理等が相次いで発生したことを受け、原因究明と再発防止に向けた今後の対応について調査研究を行うために、議員発議にて「不適切行政事務調査特別委員会」を令和2年2月20日設置しました。



不適切行政事務調査特別委員会の委員

○構成

委員長	草賀章吉	副委員長	小沼秀朗
委員	窪野愛子	山本裕三	鈴木久裕
	榛村航一	藤澤恭子	